

施設見学会-①

令和6年10月23日(水)

* 令和6年度施設見学会が10月23日に開催されました。行き先は茨城県つくば市内にある3施設。今回は少々遠方だったからか、例年より若干参加者(33名)が少なかったため、バスは1台でした。

①国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質標本館

広大な研究所の中にある「地質標本館」では、3グループに分かれ、ガイドスタッフの丁寧な説明を受けました。液状化現象の起こり方、断層が現れたことによって分かること等が、模型や工夫された展示で分かりやすかったです。あらゆる鉱石の標本も圧巻でした。



模型で地震による液状化現象の説明



②サイバーダイナスタジオ「CYBERDYNE STUDIO」

未来の介護や介助をロボットが担えるか？介助用精密器具という感覚でした。人間の神経と器具(ロボット)の繋がりがしっかり連動していけるか？難しい研究開発を見学・体験できました。



装着ロボットの体験



施設見学会-②

令和6年10月23日(水)

③高砂熱学イノベーションセンター

2020年に、『地球環境負荷低減と知的生産性向上を両立したサステナブル建築』として開設された研究施設ということで、見学がしやすく、説明なども大変分かり易い印象でした。蒸気・熱・空気を有効利用しながらカーボンニュートラルを実現させ、多方面に広める活動等も工夫されていました。

見学終了後の2会員様とのディスカッションも今後役に立つような有意義な内容でした。



左から、南極、砂漠地帯、熱帯地帯の気温・湿度の体感カプセル。実際は右から体験していきました。



見学終了後のディスカッション



高砂熱学さまホールより



地質標本館の前で